

第 7 回薩摩川内市行政改革推進委員会 会議録

開催日時	平成 29 年 9 月 14 日(木) 13:30～17:00	
開催場所	薩摩川内市役所 501 会議室	
出席者	委員	外菌会長、仙波副会長、宮元委員、小平委員
	事務局	行政改革推進課長、同課職員
	傍聴者	なし

□会次第

開会	主管課・室
1 開会	
2 補助金等評価	
(1) 甌海峡横断レース事業補助金	観光・シティセールス課
(2) 観光客受入施設整備促進補助金	観光・シティセールス課
(3) うめんこ村事業補助金	観光・シティセールス課
(4) エコプロジェクト「海辺の学校」補助金	観光・シティセールス課
(5) 市比野温泉よさこい祭り補助金	観光・シティセールス課
(6) いむた池納涼花火大会補助金	観光・シティセールス課
(7) 入来町夏まつり納涼花火大会補助金	観光・シティセールス課
(8) かみこしき夏祭り事業補助金	観光・シティセールス課
(9) 里夏祭り事業補助金	観光・シティセールス課
(10) 川内川花火大会補助金	観光・シティセールス課
(11) とうごう夏まつり納涼大会補助金	観光・シティセールス課
(12) 市比野温泉杯サッカー大会補助金	観光・シティセールス課
(13) いむた池梅マラソン大会補助金	観光・シティセールス課
(14) いりきファミリーハイキング補助金	観光・シティセールス課
(15) 海ふれ愛 i n 西方補助金	観光・シティセールス課
(16) ウミネコまつり事業補助金	観光・シティセールス課
(17) こしき島アクアスロン大会補助金	観光・シティセールス課
(18) 甌大明神マラソン大会補助金	観光・シティセールス課
(19) 川内駅前イルミネーション事業補助金	観光・シティセールス課
(20) 川内大綱引補助金	観光・シティセールス課
(21) とうごう天神梅マラソン大会補助金	観光・シティセールス課
(22) ふるさと再発見地元もりあげ事業補助金	観光・シティセールス課

開会	主管課・室
(23) 港まつり事業補助金	観光・シティセールス課
(24) 八重山高原星物語補助金	観光・シティセールス課
3 閉会	

□ 議事

1 開会

○ 会長

(挨拶)

2 補助金等評価

(1) 甌海峡横断レース事業補助金

(主管課説明後、質疑・協議)

○委員 成果指標では観客数200人が目標となっているが、参加者数も含んでいるのか。レースに大勢参加してほしいということが一番の目的と理解してよいか。

●主管課 お見込のとおりである。

○委員 平成28年度決算額100万円から50万円増額した理由は何か。

●主管課 安全管理の面から伴走船を増やしたいとの実行員会からの要望に応えたものである。

○委員 平成28年度は悪天候のため中止したとのことであるが、地元住民がイベント開催していること自体知らない。

●主管課 ご指摘のとおり周知・広報が不足している面もあるので、努力するよう指導したい。

○会長 そもそもイベントが始まったきっかけは何か。

●主管課 合併を機に、本土と甌島とを繋ぐイベントができないか甌島の方が考えたことがきっかけである。

○会長 開催時期の9月をどう考えているか。

●主管課 本年度も台風で中止が決まったばかりである。次年度は7月開催を検討しているようである。

○会長 費用対効果で考えると、今のままで

は150万円補助金を出す価値があるのか疑問である。市民を巻き込んだ大きなイベントとなるよう工夫されたい。

●主管課 福岡県や宮崎県など県外から多く参加いただいております、チーム数を増やすことは考えていないようである。市としても何らかの形で市民へ伝わるように考えていきたい。

○委員 イベントが中止になっても費用がかかるので、次回までに期間を見直すよう要望したい。

(まとめ)

○会長 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、適格性・妥当性は、「高い」という評価で、有効性は「低い」という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

○会長 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

○委員 開催時期の9月は疑問である。イベントが中止とならないよう検討すべき。また、市全体で盛り上げられるようなイベントを目指すべき。

○会長 広報・PRが不足してい。イベントをもっと市内に呼びかるべき。

○委員 選手のおもてなしなど地元への相談もない。参加者だけでなく観客も含めた地域イベントになるよう努力すべき。

○会長 まとめに記載したい。

2 補助金等評価

(2) 観光客受入施設整備促進補助金

(主管課説明後、質疑・協議)

○委員 成果指標は市全体への観光客受入人数であり、この補助金によって増えたかどうかを判断できるのか。

●主管課 宿泊施設や観光誘客施設を整備することで、受け入れ態勢が強化され、市全体の宿泊客を増えていくと考えているので、成果指標として設定している。

○会長 この補助制度を利用して新設又は改修した施設の売り上げがどれくらい上がったなどの資料提出を求めているのか。

●主管課 宿泊者数は毎月把握しているが、それ以外の状況については必要に応じてお願いしている。

○委員 甕島のみ使われている制度となっていないか。甕島への資金援助となっているように感じる。

●主管課 市内全域が対象（川内地域の一部地域を除く）の制度である。本土地域でも樋脇で4件、東郷で1件の実績がある。

○会長 平成28年度実績が476万円で、平成29年度が400万円に減額した理由は。

●主管課 これまでも当初予算額は400万円で変更ない。要望に応じて増額補正を行い対応しているため、実績が上がって見えるだけである。

○委員 申請が少ないと感じる。

●主管課 二分の一の補助率かつ補助上限額100万円なので、活用されていないと考えている。広報・PRを図りたい。

(まとめ)

○会長 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

○会長 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」

という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

○会長 補助制度を利用して新設又は改修した施設がその後どうなったのかが分からない。

○委員 成果指標が市全体の宿泊者数では補助金の成果が見えない。補助が入っていない地域まで含めているので、何で増えたのかわかるようにすべき。

○会長 まとめに記載したい。

2 補助金等評価

(3) うめんこ村事業補助金

(主管課説明後、質疑・協議)

○委員 特記すべき事項等に繰越金の減額に努めているとある。繰越金が多いということか。

●主管課 お見込のとおりである。補助金額を3年前の37万円から今では15万円に減額している。

○委員 主催イベントであるソフトボール大会には何チーム参加で、これまで何年実施しているのか。

●主管課 20チーム参加しており、市外からは11チームが参加している。これまで30年間活動している。

○委員 会員数は何人か。

●主管課 約20人所属している。「うめんこ村」とは郷土を盛り上げようという人たちが集まって活動しているパロディー王国である。

○委員 活動内容は、清掃とソフトボール大会。他にはあるのか。

●主管課 梅マラソンが開催の日に出店事業も行っている。

○会長 補助制度はいつからあるのか。

●主管課 合併前の旧祁答院町時代から継続している。

○会長 成果指標はソフトボール大会への参加者数及び観客数で、宿泊者もいるのか。

●主管課 全員が日帰りである。

○委員 前回評価を受け、減額したことは評

価したい。これ以上の減額は無理か。

●**主管課** 出店事業等で自己資金を集める努力をされている。

○**会長** 15万円補助金を交付している中で、繰越金が9万5千円もある。いずれは自立するような動きを期待したい。

○**委員** 方向性としては、繰越金を少しでも減らしたいということか。

●**主管課** 限られた人数で地元を盛り上げようと頑張っている団体である。これを継続させていくことが大切であると考えている。

(まとめ)

○**会長** 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

○**委員** 異議なし

○**会長** 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。

○**委員** 異議なし

○**委員** 繰越金が増えてきている。よりよい活動をするために繰越金の有効活用を図るべき。

○**会長** まとめに記載したい。

2 補助金等評価

(4) エコプロジェクト「海辺の学校」補助金

(主管課説明後、質疑・協議)

○**委員** 平成27年度は日本財団からの185万円補助金を受けていたようであるが、一度きりだったのか。

●**主管課** お見込のとおりである。申請はしたようであるが、2年連続は補助が認められなかったようである。

○**委員** エコプロジェクトと銘打っているが、観光中心のイベントと理解した。

○**会長** 夏休みに親子や家族で参加するイベント。海水浴など遊びの要素も多い。

●**主管課** お見込のとおりである。かごしま

水族館の方を講師にお迎えし、魚の生態を調べる海辺の勉強会等も実施している。

○**会長** 人が来たいと思うプログラムにしないと集まらない。

●**主管課** お見込のとおりである。

○**会長** 成果指標の目標値100人に対して、平成28年度は57人、少なかったのは、何か理由があったのか。

●**主管課** 7月16・17日開催を当初予定していたが、梅雨末期の天候悪化で延期となり、8月6・7日開催となったためである。

○**会長** 実行委員会はどういった方で構成されているのか。

●**主管課** 手打地区コミュニティ協議会の会長が実行委員長となっている。漁協など下甕町手打地区の方々が中心となっている。

(まとめ)

○**会長** 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

○**委員** 異議なし

○**会長** 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。

○**委員** 異議なし

○**会長** 自主財源を含めて、今後も予算獲得の努力をすべき。観光だけでなく。

○**委員** 学習、研修など学ぶ機会があるとても良いイベントである。

○**委員** 参加人数が少ない。もっと広報・PRすべき。

○**会長** まとめに記載したい。

2 補助金等評価

(5) 市比野温泉よさこい祭り補助金(書類審査)

(書類審査)

○**委員** 市比野温泉よさこい祭りの状況は

どんなものか。

○委員 観客がとても多い。出店等も多く、
活気があるイベントである。

●事務局 数年前には、川内地区でも実施し
たこともある。

○会長 年々勢いが増していると感じる。

○委員 いつから始まったものか。

●事務局 いつからかはわからないが、数年前
前から実施されている。樋脇地域では地域
から声が上がって実施しているイベント
が多い。

○委員 事業費が約580万。結構な費用が
かかっている。

○会長 事業費は多いが、イベントに併せて、
樋脇地域にたくさんの人が集まっている。

●事務局 市外からの参加による宿泊だけ
でなく、観客の飲食等を勘案すると経済効
果は大きい。

○会長 観客を1万人も呼べるイベント。
とても素晴らしい。

○委員 駐車場があまりないので、改善して
ほしい。

○委員 主催者は満足しているのか。

●事務局 これだけの人が集まると大変だ
けど、とてもうれしいとの声があると聞い
ている。

(まとめ)

○会長 本補助金の外部評価の視点別評価
について公益性、必要性、有効性、適格性・
妥当性は、いずれも「高い」という評価で
よろしいか。

○委員 異議なし

○会長 今後の改革の方向性として、外部評
価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」
という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

2 補助金等評価

(6) いむた池納涼花火大会補助金(書類審 査)

(書類審査)

○委員 花火大会開催のための実行委員会
が毎年組織されるのか。

●事務局 お見込のとおりである。

○会長 補助対象を確認すると、ほとんど花
火代に使われている。

(まとめ)

○会長 本補助金の外部評価の視点別評価
について公益性、必要性、有効性、適格性・
妥当性は、いずれも「高い」という評価で
よろしいか。

○委員 異議なし

○会長 今後の改革の方向性として、外部評
価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」
という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

2 補助金等評価

(7) 入来町夏まつり納涼花火大会補助金 (書類審査)

(書類審査)

○委員 成果指標の目標値3,500人に
対して、実績値が2年連続1,000人とな
っている。

●主管課 天候不良のため、観客数が伸び悩
んだためである。

○会長 イベントの観客数は天候に左右さ
れるものである。

(まとめ)

○会長 本補助金の外部評価の視点別評価
について公益性、必要性、有効性、適格性・
妥当性は、いずれも「高い」という評価で
よろしいか。

○委員 異議なし

○会長 今後の改革の方向性として、外部評
価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」
という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

2 補助金等評価

(8) かみこしき夏祭り事業補助金(書類審査)

(書類審査)

- 委員 市の補助金と繰越金がほぼ同額となっている。補助金は必要か。
- 会長 ステージイベント費のうち歌手出演料がかなりの高額になっている。
- 事務局 ステージイベント費は補助対象外なので、寄付金でまかなわれている。
- 委員 地域活性化だけでなく、観光振興が大きな目的のはず。
- 事務局 お見込のとおりである。補助金交付要領にあるとおり、観光振興及び地域の活性化並びに地域の各種団体の連携の向上が目的の補助金である。
- 委員 観光イベントが主たる目的であるので、周知・広報をもっと積極的に実施すべき。それが将来的には地域活性化につながるのではないかな。

(まとめ)

- 会長 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。
- 委員 異議なし
- 会長 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。
- 委員 異議なし
- 委員 平成27年度から繰越金が市からの補助金とほぼ同額となっている。繰越金の有効活用を図るべき。
- 委員 甌島外から人を呼び込むために、周知・広報を積極的に実施すべき。
- 会長 まとめに記載したい。

2 補助金等評価

(9) 里夏祭り事業補助金(書類審査)

(書類審査)

- 委員 甌島では里は港に近く、交通の便が

良い場所である。

- 会長 花火大会が主な内容か。
- 事務局 事業内容はカラオケ大会、盆踊り大会、トンボロ花火大会である。
- 委員 繰越金が増えてきており、平成28年度では約60万円。補助金は必要か。
- 事務局 かみこしき夏祭りと同様、繰越金については、指摘があると理解した。
- 会長 市が関わっているとの意味で補助金を交付していると理解している。実際は自己資金でできるのではないかな。

(まとめ)

- 会長 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。
- 委員 異議なし
- 会長 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。
- 委員 異議なし
- 委員 繰越金が増えてきている。繰越金の有効活用を図るべき。
- 会長 まとめに記載したい。

2 補助金等評価

(10) 川内川花火大会補助金(書類審査)

(書類審査)

- 委員 川内川花火大会の市としての位置付けはどのような。他とは違うと考えてよいかな。
- 事務局 川内大綱引、川内川花火大会、川内はんや祭りが3大祭りと言われている。これまでの歴史、集客力等を含めて、市のシンボリックな観光イベントである。
- 委員 費用がかかるが、特別観覧席があると聞いた。
- 事務局 体験型の観光イベントということで“きゃんぱく”のメニューの一つとして実施している。
- 委員 県内外からの観客を増やすために

も無料の観覧席があるとよい。また、駐車場をもっと改善し、交通の便がよくなるよう工夫すべき。納涼船などがあれば、風情がよいと思う。

●事務局 納涼船はないが、灯籠流しの船はある。

○会長 予算額が今年度から100万円増えている。理由は何か。

●事務局 他の市町村での事故等を未然に防ぐための、警備員の増加などを行うため平成29年度から増額したものである。

○会長 理由は分かったが、補助金が2倍になっている。書類審査で良かったのか。

●事務局 事務局としてもヒアリング対象とするか書類審査とするか迷った案件である。今までのルールでいくと書類審査で済む案件であると理解している。しかしながら、補助金が倍に増えているので、今後は一律ルールとして判断するのではなく、個別に対応したい。

○会長 自立をするために補助を拡大するというのが理解できない。自立するなら協賛金を増やすべきである。

○会長 補助金200万円は全額交付となるのか。

●事務局 補助金額が補助対象額合計を上回ったら、一部返納になる場合がある。補助対象経費の支出状況次第であるが、通常は雨天等でなければ、全額交付となる。

○委員 警備費はどれくらいかかっているのか。

●事務局 平成28年度実績では約125万円となっている。警備員の増加のために補助金を100万円増額したとのことであるので、今後この部分が増えると予想している。

(まとめ)

○会長 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価で

よろしいか。

○委員 異議なし

○会長 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「見直しの上で継続」で「拡大」という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

○会長 今後更に充実したイベントとなるよう協賛金等の獲得に努めるべき。

○会長 まとめに記載したい。

2 補助金等評価

(11) とうごう夏まつり納涼大会補助金(書類審査)

(書類審査)

○会長 毎年、自己資金を集めており、協賛金等の獲得の努力が見える。

(まとめ)

○会長 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

○会長 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

2 補助金等評価

(12) 市比野温泉杯サッカー大会補助金(書類審査)

(書類審査)

○会長 実行委員会の努力もあり、参加者数と観客数を合わせると約1万人近くを集客しているイベントとなっている。

(まとめ)

○会長 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

○会長 今後の改革の方向性として、外部評

価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

2 補助金等評価

(13) いむた池梅マラソン大会補助金(書類審査)

(書類審査)

○委員 うめんこ村事業補助金と重複してはいないか。

●事務局 うめんこ村の取組の中で、梅マラソンに出店するという事業はあった。したがって、重複はしていない。

○会長 自己資金のほとんどが参加料で、補助金頼みのイベントであると感じた。協賛金等の獲得について、もっと努力すべきではないか。

●事務局 平成26年度評価でも協賛金獲得の指摘がなされている。

○委員 参加料だけではマラソン大会は開けないのか。

●事務局 参加料の2,500円を倍にすれば計算上では自主運営できるはずであるが、参加者がほとんどいなくなり、実際は難しいのではないか。

○会長 3大イベントである川内川花火大会の増額前の補助金額より多く補助されているので、費用対効果を考えると矛盾を感じる。地域をサポートするものと考えれば、理解できないでもないが。

●事務局 もともと旧町村で実施されていたイベントや催しが補助金として残っているのが実情である。

○委員 祁答院地域で例えると、夏に花火大会を、冬にマラソン大会を補助金で実施していると理解してよいのか。

●事務局 お見込のとおりである。これが旧4町4村ごとに2補助金がある。

○委員 樋脇地域ではもともと町が実施していたイベントがほとんどなくなった。

●事務局 樋脇地域のよさこいやサッカー大会のように独自性のあるイベントのみ

取捨選択され、残っている状況にある。

○委員 独自性のあるイベントは必要であるが、マラソン大会など各地域で行っているイベントや催しを何とか統合できないのか。

○会長 樋脇地域はいい意味でモデルケースである。

(まとめ)

○会長 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

○会長 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

2 補助金等評価

(14) いりきファミリーハイキング補助金(書類審査)

(書類審査)

○会長 参加者209人に対して、市外からの参加者が37人と少ない。

(まとめ)

○会長 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

○会長 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。

○委員 異議なし

○会長 有効性の自己評価がBとなっており、その理由として市外からの観光客を増やす取組が必要であるとの記載があるので、努力していただきたいと、まとめに記載したい。

2 補助金等評価

(15) 海ふれ愛in西方補助金(書類審査)

(書類審査)

- 会長** 積極的に企業等からの協賛金等の獲得に努めており、評価したい。

(まとめ)

- 会長** 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

- 委員** 異議なし

- 会長** 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。

- 委員** 異議なし

2 補助金等評価

(16) ウミネコまつり事業補助金(書類審査)

(書類審査)

- 委員** 船に係る経費が主な支出であると理解してよろしいか。

- 事務局** お見込のとおりである。船舶借上げ料が19万円、救命胴衣が8万円等である。

- 会長** 鹿島地域でのイベントか。

- 事務局** お見込のとおりである。大人も子供も楽しめる鹿島地域を代表するイベントとして定着しつつある。

- 委員** 参加者数の目標が少ないのでは。

- 事務局** 目標をすでに超えている。ご指摘のとおり目標値が少ないので、所管課に検討できないか相談したい。

- 委員** 年に何回開催するのか。

- 事務局** 年1回開催で、本年度は5月22日に開催した。

- 事務局** イベント(ウミネコまつり)としては年に一回だけであるが、一年を通してウミネコへ餌付けは実施することができる。

(※主管課に確認したところ、7～11月はウミネコがいらないため実施できないとの

こと。)

- 委員** 観光船かのこでも可能か。

- 事務局** 可能である。

(まとめ)

- 会長** 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

- 委員** 異議なし

- 会長** 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。

- 委員** 異議なし

2 補助金等評価

(17) こしき島アクアスロン大会補助金(書類審査)

(書類審査)

- 会長** 平成26年度評価でも協賛金獲得の指摘がなされている。甑島のイベントは協賛金確保が課題ではないか。

- 事務局** アクアスロン大会に関して言えば歴史が浅く、まだ開催は3回目。評判も高く、可能性のある大会である。

(まとめ)

- 会長** 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

- 委員** 異議なし

- 会長** 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。

- 委員** 異議なし

- 会長** 今後更に充実したイベントとなるよう協賛金等の獲得に努めるべき。

- 会長** まとめに記載したい。

2 補助金等評価

(18) 甑大明神マラソン大会補助金(書類審査)

(書類審査)

○**会長** 平成26年度評価でも協賛金獲得の指摘がなされている。甑島のイベントは協賛金確保が課題ではないか。アクアスロン大会同様、最近できたイベントか。

●**事務局** 伊勢海老等を地元の漁師に現物でもらっている場合もある。旧上甑村時代からのイベント、今年で25回。補助金として支出したのは10年以内である。

○**会長** 甑島で唯一のマラソン大会だとはいえ、300万円という大きい補助金が支出されている。成果指標から見ても費用対効果が疑問である。

○**委員** 収支精算書の中の消耗品費200万円の内訳は。

●**事務局** 参加記念Tシャツや入賞商品等である。

○**会長** 参加費はいくらか。

●**事務局** 2,000円である。

○**会長** 甑島のPRも兼ねてと理解はしているが、他のマラソン大会と比べて参加費が安いのでは。また、参加者に対し、参加記念Tシャツを900枚作成している。役員・ボランティアスタッフ等に配っても、余るのでは。

●**事務局** 補助対象経費であるので、疑義がある支出は避けるよう、所管課に指導したい。

○**委員** 収支精算書の中の補助金とは何か。

●**事務局** 乗船料の差額補助である。なお、甑島商船の乗船料を2割引で利用できるようにしているとのことである。なお、船賃負担補助は補助対象外である。

(まとめ)

○**会長** 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

○**委員** 異議なし

○**会長** 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」

という評価でよろしいか。

○**委員** 異議なし

○**会長** 今後更に充実したイベントとなるよう協賛金等の獲得に努めるべき。

○**会長** まとめに記載したい。

2 補助金等評価

(19) 川内駅前イルミネーション事業補助金(書類審査)

(書類審査)

○**委員** 消耗品であるLEDイルミネーション電球の購入について、毎年同じくらいの費用が掛かっているのか。

●**事務局** お見込のとおりである。LED電球なので、使い捨てはしていないとのことであるが、詳細は、主管課に確認しないと分からない。

○**委員** 地域活性化のためにも薩摩川内市がイルミネーションのまちとなるよう期待したい。

(まとめ)

○**会長** LEDイルミネーション電球の購入について、毎年同じくらいの費用がかっている理由が不明確である。再度、主管課から説明を聞いたうえで評価したい。

○**委員** 異議なし

2 補助金等評価

(20) 川内大綱引補助金(書類審査)

(書類審査)

○**委員** 平成28年度は100万円補助金が減額となっている。その理由は。

●**事務局** 平成28年度のみ臨時的な収入があったため補助金が100万円減額となった。なお、平成29年度は例年同様の金額である1,000万円になっているとのことであるが、詳細は、主管課に確認しないと分からない。川内大綱引は伝統行事としても、イベントとしても市にとっては重要で、県指定文化財にもなっている。

○**委員** 会場に来賓用の観覧席がある。見た

目が良くない。工夫できないのか。

(まとめ)

○**会長** 平成28年度は100万円補助金が減額となっている理由が不明確である。再度、主管課から説明を聞いたうえで評価したい。

○**委員** 異議なし

2 補助金等評価

(21) とうごう天神梅マラソン大会補助金(書類審査)

(書類審査)

○**委員** 特になし

(まとめ)

○**会長** 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

○**委員** 異議なし

○**会長** 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。

○**委員** 異議なし

2 補助金等評価

(22) ふるさと再発見地元もりあげ事業補助金(書類審査)

(書類審査)

○**委員** 地元もりあげ事業とは。

●**事務局** 合併後にできたイベントで、毎年川内川宮里公園で開催されている「さつま川内よかところ祭」のことである。90万円の補助金で目標を超える1万4千人集客するイベント。若手経営者を中心に自主的にまちづくりに取り組んでいる。

○**会長** 以前は風揚げ大会であったが、よかところ祭に名称を変えてから既に7回。毎年恒例のイベントに成長している。

(まとめ)

○**会長** 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

○**委員** 異議なし

○**会長** 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。

○**委員** 異議なし

2 補助金等評価

(23) 港まつり事業補助金(書類審査)

(書類審査)

○**委員** 特になし

(まとめ)

○**会長** 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

○**委員** 異議なし

○**会長** 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。

○**委員** 異議なし

2 補助金等評価

(24) 八重山高原星物語補助金(書類審査)

(書類審査)

○**会長** 平成26年度評価でも協賛金獲得の指摘がなされている。

○**委員** 協賛金を取るとした場合、どのような企業・個人が想定されるのか。

●**事務局** 共催しているのは薩摩川内市、鹿児島大学理学部及び農学部、国立天文台でいずれにしても公的機関である。地元の企業や個人にお願いしない限り難しいのでは。

○**委員** アクセスが悪いので、市民は自家用車で参加しているのか。また、本当に4,000人集まるのかも疑問である。

-
- 事務局** 国立天文台V E R A入来観測局
は国内4カ所のみに設置されている珍しい施設。イベントにはほとんどが自家用車で参加している。収支精算書に貸切バスを運行しているとある。

(まとめ)

- 会長** 本補助金の外部評価の視点別評価について公益性、必要性、有効性、適格性・妥当性は、いずれも「高い」という評価でよろしいか。

- 委員** 異議なし

- 会長** 今後の改革の方向性として、外部評価は内部評価と同じで、「現状のまま継続」という評価でよろしいか。

- 委員** 異議なし

3 閉会

- 事務局**

(挨拶)